

迷惑メール対策機器「Barracuda」の使い方

※ 本システムは、迷惑メールの軽減を目的としています。迷惑メールが全くなくなるわけではではありません。また、システムにより迷惑メールの自動判定を行いますので、設定によっては必要なメールも迷惑メールとして振り分けられる可能性があります。各自の責任において設定願います。

1. はじめに

Barracuda は迷惑メールがメールボックスに届く前に検索して削除してくれる機器です。迷惑メールであると判断した場合に以下の処理の何れかを実行します。

- ・ **タグ付け** : 迷惑メールと判断されたメールには、「SPAM」という文字列をメールの件名の先頭に付加して配信する。
- ・ **拒否 (※)** : 迷惑メールと判断されたメールの受け取りを拒否する。
- ・ **隔離 (※)** : 迷惑メールと判断されたメールをユーザに配信せず、Barracuda に保存し、その旨をユーザにメールする。

各ユーザの初期設定は、

- 迷惑メールと判断されたメールには、「SPAM」という文字列をメールの件名の先頭に付加して配送する。(「タグ付け」の設定が導入済み)
- 迷惑メールと判断されたメールの「拒否」および「隔離」はしない。

となっています。もしもこの初期設定を変更したい場合には、ユーザは以下の手順にて隔離設定をすることができます。利用時は、総合情報基盤センターが発行しているユーザ名(メールアドレス)とパスワードが必要です。

※ 拒否や隔離を行う場合は、ユーザが Barracuda にログインして、設定を変更する必要があります。

2. 隔離設定の手順

(1) 以下の URL にアクセスし、Barracuda にログインします。

<https://spamfw.u-toyama.ac.jp/>



ユーザ名 : 普段お使いのメールアドレス (@u-toyama.ac.jp を含む) を入力してください。
パスワード : メールで利用するパスワードを入力してください。

- (2) ログイン後、次の画面が表示されますので、「プリファレンス」をクリックします。



The screenshot shows the Barracuda Email Security Gateway web interface. At the top, there is a navigation bar with the Barracuda logo and the text 'Barracuda Email Security Gateway'. Below this, there are two tabs: '隔離受信ボックス' (Quarantine Mailbox) and 'プリファレンス' (Preferences), with the latter being highlighted by a red box. Underneath the tabs is a secondary navigation bar with links: 'ホワイトリストブラックリストに追加' (Add to Whitelist/Blacklist), '隔離設定' (Quarantine Settings), 'スパム設定' (Spam Settings), and 'パスワード' (Password). The main content area is titled '隔離受信ボックス' and contains a search filter section with a dropdown menu for '-フィルタの選択-' and a '含む' (Contains) dropdown, followed by a '+' button and a 'フィルタの適用' (Apply Filter) button. Below this, a message states '30日を経過したメールは削除されます。' (Emails older than 30 days will be deleted.) and '現在のメッセージログ数: 0' (Current message log count: 0). There are four buttons: '配信' (Deliver), 'スパム' (Spam), '非スパム' (Not Spam), and '削除' (Delete). At the bottom, there is a table header with columns for '受信日時' (Received Date/Time), '送信者' (Sender), and '件名' (Subject), with a checkbox on the left.

- (3) 「スパム設定」をクリックします。



The screenshot shows the same Barracuda Email Security Gateway web interface as above. In this view, the 'スパム設定' (Spam Settings) tab is highlighted by a red box. The rest of the interface, including the navigation bar, search filter, message status, and table header, remains the same as in the previous screenshot.

(4) スпам設定の画面が表示されます。

① スпамスコアリング項にある「ドメインデフォルトの使用」の「いいえ」ボタンを選択します。

② 「保存」をクリックします。（「保存」をクリックしないと、設定は反映されません。）

ホワイトリストブラックリストに追加 隔離設定 **スパム設定** パスワード

② 保存 キャンセル

スパムスコアの有効化/無効化 ヘルプ

スパムスコアの有効化: はい いいえ
いいえが選択されるとすべてのメールはスパムスキャンされことなく配信されます。推奨: はい

スパムスコア ヘルプ

ドメインデフォルトの使用: はい いいえ ①
いいえの場合は、使用するスコアレベルを下で指定する必要があります。推奨: はい

拒否: 10
メールが拒否される場合のスコア。推奨: 5

隔離: 10
メールが隔離される場合のスコア。推奨: 無効化

タグ: 3.5
件名がタグ付けされる場合のスコア。推奨: 3.5

(5) 引き続き、スパム設定（スパムスコアリング）のスコア値（スライドバー）の設定を行います。スコア値は0に近いほど迷惑メール判定が厳しくなり、10に近いほど迷惑メール判定が甘くなります。

設定方法は次のとおりです。

----- 隔離の設定 -----

① 「無効」のチェックを外した後、適宜スコア値を設定します。

② 「保存」をクリックします。（「保存」をクリックしないと、設定は反映されません。）

② 保存 キャンセル

スパムスコアの有効化/無効化 ヘルプ

スパムスコアの有効化: はい いいえ
いいえが選択されるとすべてのメールはスパムスキャンされことなく配信されます。推奨: はい

スパムスコア ヘルプ

ドメインデフォルトの使用: はい いいえ

実行するアクションのスコア。0: 非スパム、9: 明らかにスパム

拒否: 無効化 10

① 隔離: 無効化 10

メールが隔離される場合のスコア。推奨: 無効化

タグ: 3.5
件名がタグ付けされる場合のスコア。推奨: 3.5

拡大

初期設定では『6』が推奨です。
迷惑メールが多い場合は、隔離の数値を下げてください。

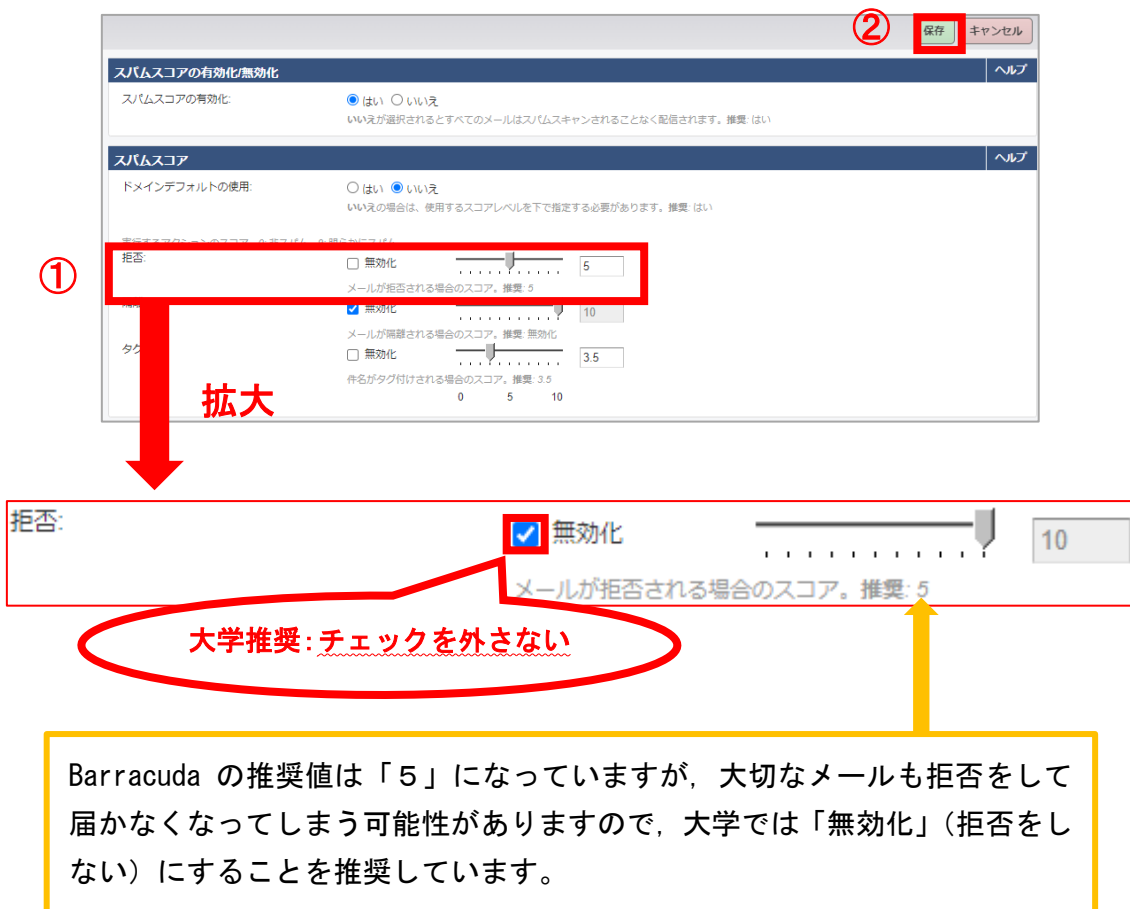
チェックを外す

0: 隔離されやすい (判定が厳しい) ←→ 10: 隔離されにくい (判定が甘い)

誤検知率も高くなります!

----- 拒否の設定 -----

※ 拒否を有効にした場合、必要なメールが届かない可能性があります。拒否したメールは二度と受信できません。拒否の設定は各自の責任において設定願います。拒否の設定を行い、重要なメールが届かなくなっても当センターは一切責任を負いません。



①

②

保存 キャンセル

ヘルプ

スパムスコアの有効化/無効化

スパムスコアの有効化: はい いいえ
いいえが選択されるとすべてのメールはスパムスキャンされことなく配信されます。推奨: はい

ヘルプ

スパムスコア

ドメインデフォルトの使用: はい いいえ
いいえの場合は、使用するスコアレベルを下で指定する必要があります。推奨: はい

拒否: 無効化 有効化
メールが拒否される場合のスコア。推奨: 5

タグ: 無効化 有効化
メールが隔離される場合のスコア。推奨: 無効化

件名がタグ付けされる場合のスコア。推奨: 3.5

0 5 10

拡大

拒否: 無効化 有効化
メールが拒否される場合のスコア。推奨: 5

10

大学推奨: チェックを外さない

Barracuda の推奨値は「5」になっていますが、大切なメールも拒否をして届かなくなってしまう可能性がありますので、大学では「無効化」(拒否をしない) にすることを推奨しています。

3. 隔離されたメールについて

隔離されたメールがある場合は、毎日 15 時 35 分ごろに手順(1)の図のような形式で各ユーザ宛にメール通知されます。隔離されたメールの保存期間は 30 日間です。

必要なメールが誤って隔離される場合もありますので確認作業を行ってください。必要なメールが隔離されていた場合は、「配信」(Barracuda で隔離されたメールをメールサーバへ送信する) 作業が必要です。

(1) 届いた通知メールの URL をクリックします。



(2) ウェブブラウザが起動し、Barracuda の隔離受信ボックス画面へ自動的に移動します。

(3) 隔離受信ボックスには、隔離されているメールが列挙されています。メールの内容を確認する場合は、メールをクリックしてください。ウェブメールのような形式でブラウザ上からメールの内容を確認できます。

(4) 隔離されたメールのアクションを選択します。

- ・ [配信] : Barracuda で隔離されたメールをメールサーバへ送信します。
- ・ [ホワイトリスト] : ホワイトリストへ登録します。詳細は 7 ページをご覧ください。
- ・ [削除] : Barracuda で隔離されたメールを削除します。

※ 削除されたメールは二度と受信できませんので、慎重に選択してください。



—— チェックボックスを利用した操作方法 ——

隔離されているメールが多数ある場合は、チェックボックスを利用すると大変便利です。チェックボックスを利用した配信・削除方法は次のとおりです。

[適宜選択する場合]

- ① 各メールのチェックボックスをそれぞれチェックします。
- ② 上部の操作パネルから「配信」もしくは「削除」を選択します。



[一括選択する場合]

- ① 配信ボタン直下のチェックボックスをチェックします。
- ② 全てのメールが選択された状態になりますので、上部の操作パネルから「配信」もしくは「削除」を選択します。



----- ホワイトリストの登録について -----

必要なメールが誤って隔離されていた場合は、「ホワイトリスト」への登録（メールの送信者を受信許可リストへ登録する）作業を行います。

アクションからホワイトリストを選択してください。



The screenshot shows the Barracuda Email Security Gateway interface. The page title is 'Barracuda Email Security Gateway'. The main content area is titled '隔離受信ボックス' (Isolated Mailbox). It includes a search bar with 'フィルタの選択' and '含む' options, and a 'フィルタの適用' button. Below the search bar, it states '30日を経過したメールは削除されます。' (Emails older than 30 days will be deleted). The current message log count is '現在のメッセージログ数: 1'. There are buttons for '配信' (Deliver), 'スパム' (Spam), '非スパム' (Not Spam), and '削除' (Delete). A table lists the message details:

<input type="checkbox"/>	受信日時	送信者	件名	アクション
<input type="checkbox"/>	2023-03-03 15:45:24	[Redacted]	[Redacted]	配 ホワイトリスト 削除

メールの送信者がホワイトリストに登録されると同時に、メールは「配信」扱いになります。



The screenshot shows the same Barracuda Email Security Gateway interface. A green success message is displayed at the top, highlighted with a red box: '✔ 要求した送信者がホワイトリストに追加され、メールがメール受信ボックスに配信され、隔離受信ボックスから削除されました。' (Required sender added to White List, email delivered to mailbox, removed from isolated mailbox). Below the message, the page title remains '隔離受信ボックス'. The search bar and filter options are still present. It states '30日を経過したメールは削除されます。' (Emails older than 30 days will be deleted). The current message log count is '現在のメッセージログ数: 0'. There are buttons for '配信' (Deliver), 'スパム' (Spam), '非スパム' (Not Spam), and '削除' (Delete). The table below is empty:

<input type="checkbox"/>	受信日時	送信者	件名	アクション
--------------------------	------	-----	----	-------